

2011年（平成23年）10月27日 木曜日

東奥日報新聞 掲載

東西南北

新郷の食材でコース料理

八戸 八戸市の八戸パークホテルは24日、新郷村の食材を使ったコース料理を提供する「新郷フェア」の試食会を開いた＝写真。



八戸大学・八戸短期大学総合研究所が県の委託を受けて行っている同市と同村の「地域間交流促進モデルの構築」事業の一環。同ホテルが大根、ニンジン、キノコ、イワナなど同村でとれた食材を使いメニューを考案した。須藤良美村長ら同村関係者、同総研関係者ら約30人が集まり、全8品の料理を楽しんだ。

同総研の晴山一貫事務室長は「たくさんの人に新郷の味を楽しんでもらい、村を活性化できれば」と話していた。フェアは11月1～14日、同ホテルのレストラン「アゼリア」で開催。1人3500円で要予約。